

令和4年度 我が校の学ぶ力向上策

【市町 目標】

○新しい価値と可能性を追究する教育を実践し、多様性を尊重し自立できる子どもを育てる

【学校 目標】

○心豊かで支え合い 夢や希望を持って未来を切り拓く生徒の育成

【現状と課題】

○視点1 家庭の中に落ち着いて学習する環境がなく、学習習慣が身につけていない生徒が多い。
 ○視点2 人なつくく素直な生徒が多く、行事等の取組は積極的である。一方、コミュニケーションに課題があるなど、特別な支援を要する生徒の割合が高い。
 ○視点3 身近に良いロールモデルがないことも少なくなく、将来について前向きに考えられなかったり、自己肯定感が低かったりする生徒が見られる。

取組事項および評価指標

※評価:【達成状況 90%以上→A 70%以上90%未満→B 70%未満→C 時期→1回目:9月 2回目:2月】

【視点1】学びを実感できる授業づくり			
取組事項	評価指標	1回目 評価	2回目 評価
○学び合いの推進とICTの有効活用	・学校アンケートにおける授業中の学習への取組状況やiPadを使う学習への取組状況等 【学校アンケート(生徒用・保護者用)】		
	・学校教育評価表における主体的・対話的で深い学びや指導改善、組織的体制の充実等 【学校教育評価表(学校運営協議会・学校評価委員)】		
【視点2】学ぶ意欲を引き出す学習集団づくり			
取組事項	評価指標	1回目 評価	2回目 評価
○次代を生き抜くリーダーの育成と自己肯定感の向上	・将来の夢・目標を見つける努力、自分の良いところを見つける努力、人や社会の役に立つ人間になれるような努力についての回答状況等 【学校アンケート(生徒用・保護者用)】		
【視点3】子どものために一丸となって取り組む学校づくり			
取組事項	評価指標	1回目 評価	2回目 評価
○学校運営協議会の充実	・学校教育評価表における育ちと学びを支える連携や組織的体制の充実等 【学校教育評価表(学校運営協議会・学校評価委員)】		

◇「学ぶ力向上策」の実効性を高めるために、いつ、どのように職員全体で共通理解を図り、共通実践し、検証・改善していくのか、時期や手立て等を記載してください。

・4月の職員会議において、校長より教育目標及び学校経営管理計画全体計画と共に、本年度の重点目標(キャリア教育の充実、学力向上策の推進、子どもの願いに応える生徒指導)が主に示され、職員への共通理解を図る。

・定例の職員会議の議題に特別研修を設定し、定期的な校内研修の充実を図る。

・学期ごとの校内授業研究会を研究主任や学ぶ力向上推進リーダー等を中心に、時宜に合ったOJT研修をOJT推進リーダー等を中心に実施し、職員の共通認識に基づく組織的実践に取り組む。

・学校運営協議会等を中心に、学校の運営状況を客観的に捉えるとともに、学校アンケートや学校教育評価表に基づいた振り返りと改善策に取り組む。

今年度の取組の成果と課題

--